



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社キューブ 上場取引所 東
 コード番号 7112 URL <http://www.cube-co.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 松村 智明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 福岡 裕太 (TEL) 03-6427-0791
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績 (2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	3,569	△6.8	152	△58.6	152	△59.0	92	△61.3
2023年12月期第3四半期	3,828	△10.6	369	△56.7	372	△56.4	238	△57.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期第3四半期	15.19		—					
2023年12月期第3四半期	39.27		39.22					

(注) 2024年12月期第3四半期会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,885	3,966	81.2
2023年12月期	4,507	3,861	85.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,966百万円 2023年12月期 3,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,120	5.4	236	△18.2	230	△21.0	151	△20.8	24.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期3Q	6,087,604株	2023年12月期	6,074,000株
2024年12月期3Q	29株	2023年12月期	—株
2024年12月期3Q	6,081,820株	2023年12月期3Q	6,074,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間における我が国経済は、海外情勢が不安定な状態が続き、原材料価格等の高止まりによる物価高の影響が大きく、景気は弱含んだ状態が継続しております。

当社の属する衣料品販売業界においても、原材料費、物流費、電力費の高騰等、厳しい経営環境が続いており、また、夏季における例年以上の猛暑に加えて天候不順も続いたことにより、日本国内においては慎重な購買行動が続いている状況にあります。

このような環境の中、当社はオンライン・オフラインの双方から、国内外における販売強化に努めてまいりました。

これらの結果として、当第3四半期累計期間における売上高は3,569,214千円（前年同期比6.8%減）となり、営業利益は152,895千円（前年同期比58.6%減）、経常利益は152,621千円（前年同期比59.0%減）、四半期純利益は92,375千円（前年同期比61.3%減）となりました。

なお、当社は衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

特に重要な指標の内容は以下のとおりであります。

(売上高)

当第3四半期累計期間の売上高は、3,569,214千円（前年同期比6.8%減）となりました。前事業年度に引き続き、デジタル化の推進と海外展開に向けて、オフライン・オンラインの販売チャネルの融合、新規店舗の出店も含めた集客・販売力の強化を図り、国内リテール、国内EC及び海外ECにおいて売上の拡大に努めております。また、韓国卸、海外卸、及び国内卸の各卸においても、特に海外卸における新規取引先の獲得等を進め、売上の拡大を図っております。当第3四半期累計期間は、コロナ禍の終焉によるゴルフブームの過熱感が収束し、その影響から前年同期と比較して韓国卸・国内卸の売上が減少したことを主として、売上高全体においても前年同期比と比較して減少しております。

前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間の事業区分別の内訳は、次のとおりであります。

相手先	第30期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)		第31期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
国内リテール	1,122,503	29.3	1,221,402	34.2
国内EC	767,005	20.0	666,146	18.7
海外EC	91,323	2.4	88,285	2.5
韓国卸	1,265,308	33.1	1,121,398	31.4
海外卸	156,114	4.1	184,088	5.2
国内卸	408,171	10.7	266,282	7.5
その他	17,903	0.5	21,610	0.6

(売上総利益及び営業利益)

当第3四半期累計期間の売上原価は、1,497,509千円（前年同期比10.9%減）となりました。商品の原価目標を設定し、売上原価率の低減を徹底した結果、当第3四半期累計期間は売上原価率42.0%となっております。この結果、当第3四半期累計期間の売上総利益は2,071,704千円（前年同期比3.5%減）となり、売上総利益率

は58.0%となっております。また、当第3四半期累計期間の販売費及び一般管理費は、1,918,809千円（前年同期比7.9%増）となり、業容拡大に向けた全社で人材採用を強化した結果として業務委託費用、給料手当、役員報酬、新規店舗の出店に伴い地代家賃及び減価償却費等が増加傾向にあります。この結果、当第3四半期累計期間の営業利益は152,895千円（前年同期比58.6%減）となりました。

また、上記指標の計画達成に向けて、事業運営上重要と考えている重要指標として、今後の事業拡大の主たる部分について、海外売上高及びEC売上高の増加を想定していることから、海外売上高比率とEC化率の上昇に取り組んでおりますが、前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間の状況は以下のとおりであります。

	第30期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	第31期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
海外売上高比率(%)	39.5	39.0
EC化率(%)	22.4	21.1

- (注) 1. 海外売上高比率 = (海外EC売上高 + 韓国卸売上高 + 海外卸売上高) ÷ 売上高
2. EC化率 = (国内EC売上高 + 海外EC売上高) ÷ 売上高

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は4,885,647千円となり、前事業年度末に比べ377,692千円(8.4%)増加いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ258,550千円(7.0%)増加し、3,977,969千円となりました。これは主に、商品仕入が増加していることに伴い、商品が219,157千円(59.4%)増加し、24AWコレクションの投入開始に伴い受取手形及び売掛金が49,048千円(14.0%)増加したこと等によるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ119,141千円(15.1%)増加し、907,677千円となりました。2024年3月にMARK&LONAギンザシックス店及び2024年9月にMARK&LONA大丸心齋橋店の新装開店を行ったことにより、建物及び構築物が99,094千円(32.4%)増加し、本社システム改修等に伴いソフトウェアが8,375千円(79.9%)増加した等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、919,460千円となり、前事業年度末に比べ272,840千円(42.2%)増加いたしました。

流動負債の残高は、前事業年度末に比べ248,159千円(46.8%)増加し、778,974千円となりました。これは主に、前事業年度末に比べて24AWシーズン向けの仕入が増加したことに伴い、買掛金が305,797千円(931.2%)増加し、その他に含まれる未払金が47,815千円増加した一方、上半期シーズン向けの商品の前受代金の減少に伴い契約負債が78,249千円(27.5%)減少、自社商品不良の発生した商品の自主回収が進んでることにより商品保証引当金が20,734千円(57.3%)減少した等によるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末に比べ24,681千円(21.3%)増加し、140,486千円となりました。これは主に、MARK&LONAギンザシックス店及びMARK&LONA大丸心齋橋店の新装開店に伴う資産除去債務が20,134千円(20.1%)増加したこと、従業員の勤務期間の経過に伴い、退職給付引当金が4,546千円(49.6%)増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、3,966,186千円となり、前事業年度末に比べ104,851千円(2.7%)増加いたしました。これは、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したこと、譲渡制限付株式報酬としての新株式を発行したことによるものであります。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は、81.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,835,838	2,805,446
受取手形及び売掛金	351,308	400,356
商品	369,146	588,304
その他	163,266	184,004
貸倒引当金	△140	△142
流動資産合計	3,719,419	3,977,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	306,065	405,159
工具、器具及び備品(純額)	8,846	7,403
有形固定資産合計	314,911	412,562
無形固定資産		
ソフトウェア	10,480	18,855
ソフトウェア仮勘定	—	550
無形固定資産合計	10,480	19,405
投資その他の資産		
敷金及び保証金	225,341	226,009
繰延税金資産	119,348	125,540
その他	118,453	124,159
投資その他の資産合計	463,144	475,709
固定資産合計	788,535	907,677
資産合計	4,507,954	4,885,647

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,839	338,637
契約負債	284,111	205,862
未払法人税等	—	668
商品保証引当金	36,156	15,421
賞与引当金	—	12,961
資産除去債務	9,513	1,589
その他	168,193	203,832
流動負債合計	530,814	778,974
固定負債		
退職給付引当金	9,166	13,713
資産除去債務	100,292	120,427
その他	6,345	6,345
固定負債合計	115,804	140,486
負債合計	646,619	919,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,549	828,800
資本剰余金	1,542,876	1,549,127
利益剰余金	1,495,908	1,588,284
自己株式	—	△25
株主資本合計	3,861,335	3,966,186
純資産合計	3,861,335	3,966,186
負債純資産合計	4,507,954	4,885,647

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,828,330	3,569,214
売上原価	1,681,015	1,497,509
売上総利益	2,147,314	2,071,704
販売費及び一般管理費	1,777,902	1,918,809
営業利益	369,411	152,895
営業外収益		
受取利息	144	602
為替差益	250	—
受取補償金	2,086	700
その他	738	776
営業外収益合計	3,219	2,079
営業外費用		
株式交付費	—	586
為替差損	—	1,766
その他	0	—
営業外費用合計	0	2,352
経常利益	372,631	152,621
税引前四半期純利益	372,631	152,621
法人税、住民税及び事業税	111,491	66,437
法人税等調整額	22,606	△6,191
法人税等合計	134,097	60,246
四半期純利益	238,533	92,375

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

当社は、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社は、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	49,406千円	69,460千円